

事業所名

ナーシングルームほのほの
【児童発達支援】

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

11 月

22 日

法人（事業所）理念		三つのは一と、明るさ、あたたかさ、安心をお届けします					
支援方針		温かい心でお子様の個性を大切にします。すべてのご利用者様の笑顔を目指します。					
営業時間		10 時	0 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	確実な医療ケアの実施、安楽な状況を考えていく。発達段階に合わせた安全で楽しい、成長発達につながる遊びプログラムの実施。食事を安全に提供できるよう保護者様と一致する。					
	運動・感覚	粗大運動	姿勢、歩行、移動、身体づくり、ジャンプ ボールに関するプログラムを実施。				
		微細運動	掴む、引っ張る、ひねる、つまむ、とおす、はる、こする、描く、切るに関するプログラムを実施。				
	認知・行動	身体部位、色、比較、位置、分類、感情概念、数に関するプログラムを一致する。					
	言語 コミュニケーション	本の読み聞かせ、会話での認識の共有を行う。非言語での意志の共有を大切にする（身振り、指差し、サイン、ジェスチャー）指示理解に関する習得に向けて働きかけを行う。					
	人間関係 社会性	園でのほかの児童との関わり、学校とのつながり、地域でのあり方など考えていく。児童館などの利用を通じ社会との関わりを感じていく。					
家族支援		①児童の発達に関する相談援助②支援に関する相談援助、家庭生活に関する相談援助。④集団生活に関する相談援助⑤兄弟児に関する相談援助⑥制度に関する相談援助 家族のニーズに応じ①から⑥の事柄について事業所内で面談を行う。保育参観を行い日頃の姿を見てもらい疑問相談について答える場を作る。			移行支援	デイサービスから保育園への移行時双方で情報交換を行う。並行して通う場合はお互いに見学を行う。選択した方向性にスムーズに移行できるよう双方の施設（保育所等）と情報共有をはかる。	
地域支援・地域連携		利用の有無にかかわらず、広く保育相談を行う。障害を持つ子供を支援する施設があることを広くアピールしていく。施設の季節の行事に地域の方を招き施設の役割、障害児とともに生活することを認識してもらう。地域での学習会事例検討会に参加し問題点を共有する			職員の質の向上	虐待防止研修、全スタッフ年1回以上受講 高齢者の虐待予防に関する研修、事故防止に関する研修、	
主な行事等		（季節の催事）ひな祭り、こどもの日、夏祭り、ハロウィン クリスマス					

事業所名

ナーシングルームほのぼの
【放課後等デイサービス】

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

11 月

22 日

法人（事業所）理念		三つのは一と、明るさ、あたたかさ、安心をお届けします					
支援方針		温かい心でお子様の個性を大切にします。すべてのご利用者様の笑顔を目指します。					
営業時間		10 時	0 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	確実な医療ケアの実施、安楽な状況を考えていく。発達段階に合わせた安全で楽しい、成長発達につながる遊びプログラムの実施。食事を安全に提供できるよう保護者様と一致する。					
	運動・感覚	粗大運動	姿勢、歩行、移動、身体づくり、ジャンプ ボールに関するプログラムを実施。				
		微細運動	掴む、引っ張る、ひねる、つまむ、とおす、はる、こする、描く、切るに関するプログラムを実施。				
	認知・行動	身体部位、色、比較、位置、分類、感情概念、数に関するプログラムを一致する。					
	言語 コミュニケーション	本の読み聞かせ、会話での認識の共有を行う。非言語での意志の共有を大切にする（身振り、指差し、サイン、ジェスチャー）指示理解に関する習得に向けて働きかけを行う。					
人間関係 社会性	園でのほかの児童との関わり、学校とのつながり、地域でのあり方など考えていく。児童館などの利用を通じ社会との関わりを感じていく。						
家族支援		①児童の発達に関する相談援助②支援に関する相談援助、家庭生活に関する相談援助。④集団生活に関する相談援助⑤兄弟児に関する相談援助⑥制度に関する相談援助 家族のニーズに応じ①から⑥の事柄について事業所内で面談を行う。保育参観を行い日頃の姿を見てもらい疑問相談について答える場を作る。				移行支援	・デイサービスからの進路が多様に考えられるよう情報提供する ・学校その他の事業所と情報共有・見学・連絡会議の開催をよびかけ支援をすり合わせる
地域支援・地域連携		利用の有無にかかわらず、広く保育相談を行う。障害を持つ子供を支援する施設があることを広くアピールしていく。施設の季節の行事に地域の方を招き施設の役割、障害児とともに生活することを認識してもらう。地域での学習会事例検討会に参加し問題点を共有する				職員の質の向上	虐待防止研修、全スタッフ年1回以上受講 高齢者の虐待予防に関する研修、事故防止に関する研修、
主な行事等		（季節の催事）ひな祭り、こどもの日、夏祭り、ハロウィン クリスマス					